

広報よこしば ④



ようになったのか。  
【答】今回払下げる4筆の土地はいずれも小規模のもので、町が払下げ・分譲を行った土地の残りである。

荒地同様のまま散在し、ゴミの不法投棄・無断占用など、管理上の問題もあり、処分するのが適当だと判断して行った。

■庁用車の運行管理

【問】庁用自動車の現在の保有台数及び運行管理上の留意点を伺いたい。

【答】マイクロバス・町長専用車を含め、現在19台の庁用車を保有している。これらの車は各課に配置し、各課長を運行管理者に指定して、事故のないよう万全を期している。

【問】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】町が発注する建設工事については、指名業者選定審査会では選ばれた業者が競争入札をするようになっているが、審査会はどのように運営されているのか。  
【答】審査会は会長に助役、委員に総務課長、工事主管課長・補佐・係長などで構成されている。町の審査会規程に基づいて会議を開き、業者選定を行って町長に答申している。

■指名業者選定審査会

【問】町が発注する建設工事については、指名業者選定審査会では選ばれた業者が競争入札をするようになっているが、審査会はどのように運営されているのか。  
【答】審査会は会長に助役、委員に総務課長、工事主管課長・補佐・係長などで構成されている。町の審査会規程に基づいて会議を開き、業者選定を行って町長に答申している。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

【問】職員の採用  
【答】本年度の職員採用計画と、その方法について伺いたい。  
【答】行財政改革の一環として、増員はしないという方針である。昭和56年度以降は新規募集は行わず、欠員があった時にのみ補充的に採用している。いずれにしても、山武郡市の統一試験を受けることが前提なので、補充採用希望者に対しては、受験しておくよう指導していく。

家庭雑排水の処理

【問】河川の水質汚濁は、各家庭の生活排水が大きな原因となっている。この問題について、町はどのような対策をとるのか。  
【答】生活排水の浄化対策は急務なので、県が行っている生活排水のみの下水道整備事業により、モデル地区を設定して、実施してみたいと考えている。

【問】河川の水質汚濁は、各家庭の生活排水が大きな原因となっている。この問題について、町はどのような対策をとるのか。  
【答】生活排水の浄化対策は急務なので、県が行っている生活排水のみの下水道整備事業により、モデル地区を設定して、実施してみたいと考えている。

【問】河川の水質汚濁は、各家庭の生活排水が大きな原因となっている。この問題について、町はどのような対策をとるのか。  
【答】生活排水の浄化対策は急務なので、県が行っている生活排水のみの下水道整備事業により、モデル地区を設定して、実施してみたいと考えている。

開発問題

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

【問】観光事業の現状と対策  
【答】九十九里海岸の観光開発が叫ばれて久しいが、当町ではどのような観光開発を考えているのか。  
【答】町の観光資源として、屋形海岸と坂田池周辺地帯が考えられる。海岸地帯については、海沿いの国周辺の開発を、今後も積極的に県に要望していくが、民間資本による観光開発にも期待したい。

も期待したい。  
坂田池周辺開発は水資源公園による坂田池整備の完成後、都市計画の中で検討を加えていく。



■坂田遠山線周辺開発

【問】坂田遠山線は、町の将来にとって重要な意味を持つ道路である。工業団地を含めた沿線の開発計画を、町はどのように考えているのか。  
【答】道路に隣接した山林が約100haある。町としては、まず空港周辺の工業団地として開発し、なお余裕があればゴルフ場でも結構ではないかという考えだ。いずれにしても、町の将来を考えると慎重に検討を行い、間違いない方向に持っていかなければならない。

【問】坂田遠山線は、町の将来にとって重要な意味を持つ道路である。工業団地を含めた沿線の開発計画を、町はどのように考えているのか。  
【答】道路に隣接した山林が約100haある。町としては、まず空港周辺の工業団地として開発し、なお余裕があればゴルフ場でも結構ではないかという考えだ。いずれにしても、町の将来を考えると慎重に検討を行い、間違いない方向に持っていかなければならない。

【問】坂田遠山線は、町の将来にとって重要な意味を持つ道路である。工業団地を含めた沿線の開発計画を、町はどのように考えているのか。  
【答】道路に隣接した山林が約100haある。町としては、まず空港周辺の工業団地として開発し、なお余裕があればゴルフ場でも結構ではないかという考えだ。いずれにしても、町の将来を考えると慎重に検討を行い、間違いない方向に持っていかなければならない。

町民憲章の制定

【問】合併30周年を記念して、町民の総意を結集した町民憲章を制定してはどうか。  
【答】郡内ではすでに2町が制定済みである。どのような方法で町民憲章を作るか、内部で十分検討していきたいと考えている。

【問】合併30周年を記念して、町民の総意を結集した町民憲章を制定してはどうか。  
【答】郡内ではすでに2町が制定済みである。どのような方法で町民憲章を作るか、内部で十分検討していきたいと考えている。



新生活運動

【問】冠婚葬祭の生活改善運動を、町としてどのように推進していくのか。  
【答】冠婚葬祭にはいろいろな考え方があり、上から押しつけるものではない。あくまでも下から盛りあがるべきもので、町もそれに対して前向きに指導していきたい。

【問】冠婚葬祭の生活改善運動を、町としてどのように推進していくのか。  
【答】冠婚葬祭にはいろいろな考え方があり、上から押しつけるものではない。あくまでも下から盛りあがるべきもので、町もそれに対して前向きに指導していきたい。

【問】冠婚葬祭の生活改善運動を、町としてどのように推進していくのか。  
【答】冠婚葬祭にはいろいろな考え方があり、上から押しつけるものではない。あくまでも下から盛りあがるべきもので、町もそれに対して前向きに指導していきたい。